

(発達気になる児童・生徒の支援)

令和7年度 ティーチャーズトレーニング研修会 参加要項

(1) 目的

発達気になる児童の行動を理解し、適切な対応法を具体的に学び、練習することを通して、より良い関係づくりと子どもの適応行動の増加を目指しています。

(2) プログラムの基本的考え方と進め方

- 身近な大人が生徒にとっての「最良の支援者（理解者）」になるため、予定表に沿って、各回テーマを決めて学習をすすめます。
- ステップバイステップで行いますので、毎回のセッションの最初に前回のホームワークのふりかえりを行い、達成度を深めて、次のステップに進んでいきます。
- スペシャルタイムやトークンシステムをクラスで行うことで、クラスでの構造化（ルール作り）したり、指示に一貫性を持たせる試みをしていきます。行動療法の理論に基づいて、よい注目（ほめる）と限界設定（ペナルティ）を上手に与えていくことで、生徒に指示が通りやすくなり、クラスでの人間関係の安定化と生徒の適応行動の増加がみられてきます。さらに、周囲のストレスの軽減、生徒のセルフエスティーム（自己評価）の回復などもみられることを目的のひとつとします。
- また、参加メンバー同士で、相談しあい、お互いにセルフエスティーム（自己評価）を高めあっていくサポート機能も期待されます。
- なお、児童の行動や態度がただちによくなるものではないことをご承知おきください。

(3) 参加するための約束事

セッションの進行上、毎回参加が原則です。また、グループで行いますので、遅刻も厳禁です。クラスでの練習が最も大切ですのでホームワーク（宿題）は必ずやってきてください。

※ 同封の申込書・アンケートは令和7年10月17日（金）までに福祉課へ提出をお願いします。

(4) パイロットスタディとしての協力をお願い

効果を高め、その有効性をフィードバックしていくためには、より客観的な状況把握と効果判定が必要です。そのため、アンケートと評価尺度へのご協力もお願いします。

(5) 秘密保持の厳守と費用について

- セッション中の話の内容やアンケート結果などについては、プライバシーを遵守します。参加される皆さんも、他のメンバーのプライバシーへの十分な配慮をお願いします。
 - 新しい試みですので、スタッフと参加メンバーの皆さんで話し合いながら、自分たちに合ったスタイルで、かつ楽しく進めていきたいと思いますので、よろしくお願いします。
- ・資料代 3,000 円（全経費） オブザーバー参加者 1,500 円（全経費）

(6) 研修内容

第1回	10月28日(火)	交流センターひざし	発達気になる子どもとティーチャーズトレーニング
第2回	11月11日(火)	交流センターひざし	子どもの行動観察と3つのタイプ分け
第3回	11月25日(火)	交流センターひざし	子どもの行動のしくみを理解しよう
第4回	12月9日(火)	交流センターひざし	楽しくほめよう～環境調整とスペシャルタイム～
第5回	12月23日(火)	交流センターひざし	子どもが達成しやすい指示を出そう
第6回	1月13日(火)	交流センターひざし	待ってからほめよう～上手な注目の外し方～

(7) 場 所： 交流センターひざし

(8) 時 間： 10:30～12:00 (9) 募集人数： 6名～8名

(9) 主催：与那原町（福祉課） Tel 098-943-8333 担当：仲村

(10) 講師（委託先）：NPO法人さぼーとせんたーi

令和7年度ティーチャーズトレーニング 参加申込書

(年 月 日現在)

名 前 (先生)	Tトレ参加回数 (初 ・ 回目)
名 前 (子)	
生年月日 (子)	年 月 日 (男・女 / 歳)
学 校	
住 所 (子)	(〒 -)
電話番号&ファックス	TEL / FAX
メールアドレス	
診断名・症状など	(※対象児のことを書いてください)
どんな場面で、どのように困っているか？	(※対象児のことを書いてください)
参加の目的 (終了後にどうなりたいか？子ども、先生自身、子供との関係等)	
備考 (その他、今回の学習会で期待することなどを書いてください)	

(参加に当たっての注意点)

- ・遅刻や欠席をしないでください。
- ・毎回宿題があるので、必ずやってきて下さい。
- ・宿題に出される対応を試すために、特定の生徒を一人に設定して下さい。